

令和6年度水道事業会計決算状況

令和6年度北島町水道事業会計の事業概要及び収支決算について、次のとおり報告します。

令和7年10月1日

北島町長 古川 保 博

事業概要

本年度の業務概況は、年間総配水量が、3,091,901^m（前年度比0.04%増）で、年間有収水量は、2,847,879^m（前年度比0.14%減）となり、有収率につきましては、92.1%（前年度比0.18%減）と僅かな減少となっております。

また、給水人口は、23,604人（前年度比0.01%減）で、給水戸数は、8,660戸（前年度比0.79%増）と給水戸数は増加していますが、給水人口は僅かな減少となっております。

水道事業収益は、412,955千円（前年度比2.3%減）と減少しましたが、水道事業費用も、309,525千円（前年度比4.8%減）と減少したため、当年度純利益は、103,431千円（前年度比6.1%増）と増加しております。

本年度の主な事業としましては、将来において予想される大規模災害時にも安定して水道水が供給できるよう引き続き管路の耐震化事業として、県道松茂吉野線の高房字東川田から町道1号線の中村字東開にかけての区間及び中村字東開から北島小学校前までの配水管布設替工事を実施しました。また、委託業務では、町道1号線の中村字東開から町道5号線の江尻字妙蛇池にかけての配水管布設替工事の設計業務を実施しました。その他の事業の委託業務では、鳴門市・北島町共同浄水場に隣接する町道3045号線の配水管布設替工事の設計業務を実施しました。また、有収率向上への取り組みでは、例年どおり給・配水管の漏水調査業務を行い、漏水箇所の早期発見・早期修繕に努めました。老朽化した浄水場施設の更新と耐震化を図るため、鳴門市と進めている共同浄水場整備事業では、浄水処理棟、管理棟などの主要な施設の建設を進めるとともに本町に向けた河川横断送水管の推進工事が完了しました。

一般家庭等の使用水量は、人口増加に陰りが出てきたことにより、伸びは鈍化傾向にあります。また、工業用の使用水量も減少傾向にあることから、施設の老朽化による更新需要の増大や大規模災害に備えた施設の耐震化など、ライフラインの維持にかかるコストは大きく膨らみ、今後の経営状況はますます厳しいものとなることが予想されます。

今後も策定済みの経営戦略をもとに中・長期的な視野に立ち、使用料収入の確保とコストの節減、有収率の向上など効率的な事業経営に努めると共に、将来にわたって安全・安心な水道水を安定して供給できるよう、引き続き管路の耐震化、鳴門市との共同浄水場整備事業を進めるなど水道基盤の強化に取り組んでまいります。

令和6年度 北島町水道事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

収 入		支 出		計
1. 営業収益		2. 営業費用		
(1) 給水収益	373,449,483	(1) 原水及び浄水費	38,313,944	
(2) その他の営業収益	18,123,863	(2) 配水及び給水費	49,322,631	
		(3) 総係費	79,940,471	
		(4) 減価償却費	126,185,071	
		(5) 資産減耗費	1,333,947	
		(6) その他の営業費用	1,475,000	
小 計	391,573,346	小 計	296,571,064	
営 業 利 益				95,002,282
3. 営業外収益		4. 営業外費用		
(1) 受取利息	909,018	(1) 支払利息	12,743,668	
(2) 一般会計負担金	442,200	(2) 雑支出	210,487	
(3) 長期前受金戻入	19,689,854			
(4) 雑収益	341,472			
小 計	21,382,544	小 計	12,954,155	
営 業 外 損 益 計				8,428,389
経 常 利 益				103,430,671
5. 特別利益		6. 特別損失		
(1) 固定資産売却益	0	(1) 固定資産売却損	0	
(2) 過年度損益修正益	0	(2) 過年度損益修正損	0	
		(3) その他特別損失	0	
小 計	0	小 計	0	
特 別 損 益 計				0
当 年 度 純 利 益				103,430,671
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金				956,715
処 分 済 利 益 剰 余 金				100,000,000
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額				0
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金				204,387,386

令和6年度 北島町水道事業貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部				
1. 固定資産			(3)未払金	912,099,861
			(4)前受金	2,600,000
			(5)引当金	3,875,708
			(6)預り金	163,751
			(7)その他の流動負債	0
			流動負債合計	977,499,565
			5. 繰延収益	
			(1)長期前受金	
			イ 国庫補助金	824,988,906
			ロ 一般会計補助金	30,000,000
			ハ 負担金	193,874,793
			ニ 補償金	34,377,576
			ホ 受贈財産評価額	692,286,504
			ヘ 寄附金	0
			長期前受金合計	1,775,527,779
			(2)長期前受金収益化累計額	
			イ 国庫補助金	△ 45,762,577
			ロ 一般会計補助金	△ 30,000,000
			ハ 負担金	△ 94,440,782
			ニ 補償金	△ 4,645,181
			ホ 受贈財産評価額	△ 294,214,905
			長期前受金収益化累計額合計	△ 469,063,445
			繰延収益合計	1,306,464,334
			負債合計	3,618,012,257
2. 流動資産			資 本 の 部	
			6. 資本金	
			(1)自己資本金	3,686,651,382
			資本金合計	3,686,651,382
			7. 剰余金	
			(1)資本剰余金	
			寄附金	0
			資本剰余金合計	0
			(2)利益剰余金	
			イ 減債積立金	228,500,000
			ロ 建設改良積立金	340,000,000
			ハ 当年度未処分利益剰余金	204,387,386
			処分済利益剰余金	(100,000,000)
			その他未処分利益剰余金変動額	0
			利益剰余金合計	772,887,386
			剰余金合計	772,887,386
			資本合計	4,459,538,768
			負債資本合計	8,077,551,025
3. 固定負債				
			(1)企業債	
			1,334,048,358	
			(2)一般会計借入金	
			0	
			(3)引当金	
			0	
			(4)その他の固定負債	
			0	
			固定負債合計	1,334,048,358
4. 流動負債				
			(1)一時借入金	
			0	
			(2)企業債	
			58,760,245	
固定資産合計			6,426,683,388	
流動資産合計			1,650,867,637	
資産合計			8,077,551,025	
負債の部				
1. 固定負債				
			(1)企業債	
			1,334,048,358	
			(2)一般会計借入金	
			0	
			(3)引当金	
			0	
			(4)その他の固定負債	
			0	
			固定負債合計	1,334,048,358
2. 流動負債				
			(1)一時借入金	
			0	
			(2)企業債	
			58,760,245	
流動負債合計			58,760,245	
負債合計			3,618,012,257	
資産合計			8,077,551,025	
負債資本合計			8,077,551,025	